

兵庫県のに漁場環境情報 (淡路周辺海域 5号)

2022年11月28日発行
 兵庫のに研究所

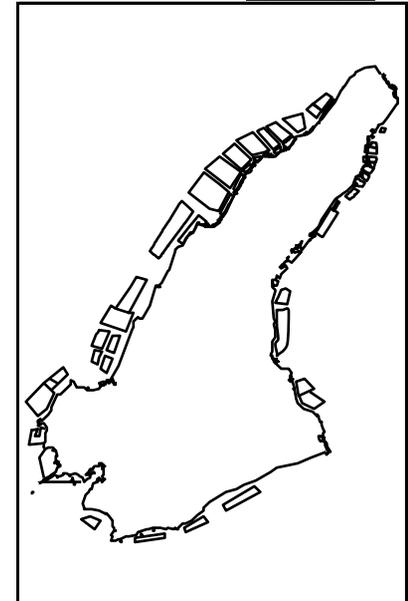
塩田～灘漁場において、大型珪藻のコシノディスカスがやや多く確認されました。そのため窒素は、塩田～灘漁場では3～4 $\mu\text{g-at/L}$ 台、その他の海域では4～5 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(珪藻、栄養塩)

西浦海域では、前回(11/18)調査と同様にキートセロスがわずかに確認された。塩田～灘漁場では、コシノディスカス・グラニーを優占種として、珪藻類がやや多く確認された。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されない。

鳥飼漁場では、陸水等の影響によりリンの値が高くなっていた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	5.0	4.5	5.6	2.4
	リン	0.57	0.53	0.54	0.40
西浦地先	窒素	3.9	4.5	4.2	1.0
	リン	0.54	1.03	0.59	0.37
南浦地先	窒素	4.3	4.2	4.8	1.5
	リン	0.56	0.59	0.56	0.38

東浦(11/21), 西・南浦(11/18)

(11/25)

栄養塩(窒素) 図

2022年11月28日調査

